

氏名	久保田 亮	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	公衆衛生学、生物分析化学、機能的食品学				
学位	博士（保健学）				
学歴	1997年共立薬科大学(現 慶應義塾大学)薬学部、2001年東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科				
経歴	2012年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、2018年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会（役職）	日本電気泳動学会（評議員）、生物試料分析科学会（評議員）、埼玉県臨床検査技師会（理事、編集委員長）、日本臨床検査学教育協議会、日本臨床検査医学会、日本臨床衛生検査技師会、日本臨床検査同学院、日本臨床化学会、日本医療検査科学会、日本食品科学工学会、日本薬学会など				

【2023年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	Investigation of the Immunochromatographic Method using 150 nm Gold Colloids (1) -Comparison of different types of gold colloids	共同	2023 AACC Annual Scientific Meeting, Anaheim		○Akari Hirano, Mone Asahi, Mina Otsuka, Ryo Kubota	2023.7
2	Investigation of Immunochromatographic Method using 150 nm Gold Colloids (2) - Comparison with the ALP-based chromogenic detection method	共同	2023 AACC Annual Scientific Meeting, Anaheim		○Mone Asahi, Akari Hirano, Mina Otsuka, Ryo Kubota	2023.7
3	通気発酵により製造された黒酢中のACE阻害ペプチドの解析	共同	第17回日本臨床検査学教育学会学術大会, 天理		○染野紗弥加, 大塚美奈, 関穂乃花, 久保田亮	2023.8
4	血中におけるトランスサイレチンの分子多様性の解析	共同	第17回日本臨床検査学教育学会学術大会, 天理		○近藤あかり, 中村友乃, 久保田亮	2023.8
5	LDL 粒子径測定のためのLDL 粒子マーカーの開発	共同	第17回日本臨床検査学教育学会学術大会, 天理		○西林伶華, 吉田実央, 久保田亮	2023.8
6	血清タンパク分画におけるプレアルブミン分画の解析	共同	首都圏支部・関甲信支部医学検査学会（第59回）, 横浜		○中村友乃, 近藤あかり, 久保田亮	2023.11
7	唾液α-アミラーゼに結合している糖鎖の解析	共同	首都圏支部・関甲信支部医学検査学会（第59回）, 横浜		○吉田実央, 染野紗弥加, 西林伶華, 久保田亮	2023.11
8	高回収率を目指した尿中エクソソームの回収方法の検討	共同	第34回生物試料分析科学会年次学術集会, 大阪		○旭萌音, 平野明花里, 大塚美奈, 久保田亮	2024.3
9	レクチンプロット法を用いた尿エクソソームの糖鎖解析	共同	第34回生物試料分析科学会年次学術集会, 大阪		○平野明花里, 旭萌音, 大塚美奈, 久保田亮	2024.3

(4) その他					
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	第8回日本黒酢研究会にて「黒酢成分による ACE 活性阻害の解析」についての講演	単著	日比谷図書文化館	○久保田亮	2023.6
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
(1) 講義					
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	医学概論・関係法規	○	8	就職してから関係する「臨床検査技師等に関する法律」について講義した。また医療関連法規分野において臨床検査技師として関係のある法律について講義した。	
2	環境保健学	○	15	臨床検査技師国家試験問題のうち公衆衛生分野に関係のある問題を示しながら進めた。教科書には反映されていない最新の法律改正の内容や最新のデータに基づく内容を含め講義を行った。	
3	情報科学概論	○	8	臨床検査技師国家試験問題のうち情報科学分野に関係のある問題を示しながら進めた。特に医療分野に用いる情報科学の基礎について講義した。	
4	臨床栄養学	○	2	初回の講義を担当し、臨床栄養学を学ぶ意義を講義した。また食事・栄養と医薬品の相互作用について講義した。	
5	健康食品総論	○	8	11月に実施される健康食品管理士認定試験の認定取得に向けた学生支援を行うとともに、現在の健康食品の状況、健康食品に関する法律など、社会に出て役立つ知識を講義した。	
6	疾病と健康食品	○	8	11月に実施される健康食品管理士認定試験の認定取得に向けた学生支援を行うとともに、栄養素の代謝、医薬品と健康食品の関わりなど、社会に出て役立つ知識を講義した。	
7	生体情報評価学	○	3	大学院博士前期課程の検査領域の科目であり、専門領域である公衆衛生・情報科学分野について講義を行った。	
(2) 演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	検査総合演習		2	臨床検査の各専門分野のうち、国家試験出題科目である生化学と公衆衛生学について、まとめと総括を行った。	
2	臨床検査基礎演習		6	臨床検査に関わる実習のうち、生化学に関わる実験を行った。特に身近な糖質、アミノ酸、タンパク質に関わる実験を行い、科学実験の基礎を実習形式で体験させた。	
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	環境衛生検査学実習	○	23	公衆衛生系検査に関わる室内環境、水質検査、食品検査についての実習を行った。グループ内で必要な装置や器具、試薬を考えさせ、自ら準備をさせた。実験結果はグループで共有して報告させた。	
2	生物化学分析学実習	○	23	化学分析の基礎的手技を習得させるとともに、生化学講義で学んできたことを実習で体験させた。今後行う実習につながるよう臨床化学の基礎についても実習で体験させた。	
3	IPW実習		2023.4～2023.10	フォロー教員として、8月は地域担当の代理でオリエンテーションⅠと報告会の司会を行った。また、10月は体調不良の教員の代わりに埼玉協同病院において教員FTを担った。	

(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2023.4～2023.12	主指導 5名	副指導 名
2	修士論文	2023.4～2024.3	主指導（指導教員） 3名	副指導（指導補助教員） 2名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	非常勤講師対応（医動物学実習、健診検査、医用工学概論、医用工学演習、臨床栄養学）	2023.4～2024.1	非常勤講師が授業を進めやすいようにテキスト作成の補佐、講義の準備、実習事後指導等の補佐を行い、時間割、シラバス等の次年度の打ち合わせを実施した。	
2	臨地実習病院担当	2023.9～2024.3	松戸市立総合医療センターの施設担当として、12月から2名の学生を担当。また済生会川口総合病院の施設担当として、12月から3名の学生を担当した。それぞれの施設との連絡・調整や学生指導を行った。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	2023年度オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	市販薬と健康食品の正しい知識を学ぶ①	2023年10月
2	2023年度オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	市販薬と健康食品の正しい知識を学ぶ②	2023年11月
3	2023年度オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	市販薬と健康食品の正しい知識を学ぶ③	2023年12月
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	公益社団法人埼玉県臨床検査技師会	学術部 理事 編集委員長		2022.6～2024.6
2	公益社団法人全国労働衛生団体連合会	総合精度管理委員会 委員		2018.7～
3	公益社団法人日本臨床検査同学院	二級臨床検査士試験実行委員		2013.4～
4	公益社団法人日本臨床検査同学院	緊急臨床検査士試験実行委員		2015.4～
5	生物試料分析科学会	評議員		2015.2～
6	日本電気泳動学会	評議員		2012.4～
7	日本臨床化学会	血漿蛋白専門委員会委員		2023.6～
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	IPE科目担当者会 IPE科目教務委員		2023.4～2024.3
2	大学広報活動	オープンキャンパス時の模擬実習による大学広報		2023.4～2024.3
3	大学広報活動	高校出張講座「薬と臨床検査値の関係」（星稜高等学校）		2023.6
4	学生支援	4年次学生担任、専攻内就職担当、国試担当		2023.4～2024.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			